

## ウニ種苗の出荷を開始しました

(社) 岩手県栽培漁業協会種市事業所では6月11日(火)平成25年度ウニ種苗の出荷を開始しました。

この日は、種市南漁協宿戸実行部会に平均殻径17.0mmのキタムラサキウニ種苗7万個を出荷しました。

当日は作業に先立ち午前9時から初出荷式を行い、当協会宮澤公明専務理事が挨拶、続いて県から高橋信県北広域振興局長、出荷先漁協の吹切信夫種市南漁協筆頭理事の2名からお祝いの言葉をいただいた後、出荷作業を開始しました。



宮澤専務理事



高橋県北広域振興局長



吹切種市南漁協筆頭理事

作業は飼育水槽からウニ種苗の入った飼育カゴを取り上げ、台車で作業棟内へ運搬し、飼育カゴから丸カゴに移し替え、発泡スチロール製の運搬容器に箱詰めし、トラックに積み込みました。

積み込み終了後トラックは宿戸漁港へ出発し、漁港で船に積み替え、放流場所へ移動し船上から放流しました。



飼育水槽から取り上げ



台車で作業棟へ運搬



飼育カゴから丸カゴへ移し替え



箱詰



宿戸漁港へ出発



漁港で船に積み替え



放流地点へ出発



宿戸地先に船上から放流

今年度は11月までに県下13漁協にキタムラサキウニ、エゾバフンウニ種苗併せて200万個を供給する予定です。